

P 4 5 6 数の世界ひろがりとお四則計算

今までの生活を振り返って「**世界が広がった**」と感じたことはありませんか？
先生は小さい頃、自転車に乗れるようになったとき、世界が広がった、と思いました。
みんなはどうでしたか？（話ができるとうい・・・）

実は数の世界も広がっています。
「ひろげよう を読んでください」

ひろげよう

(ア) $2 + 5$

(イ) $2 - 5$

(ウ) 2×5

(エ) $2 \div 5$

2も5も 自然数です。でも**答えが自然数ではなくなる**場合があるんです。

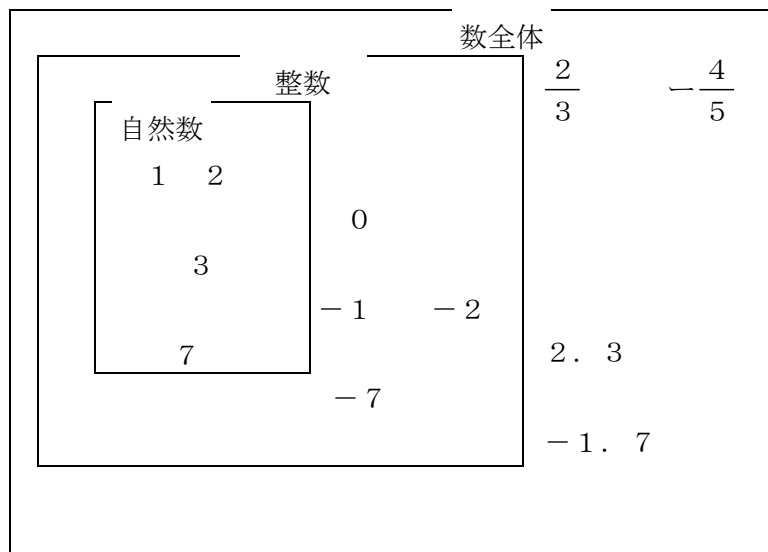
まず (イ) $2 - 5$ は -3 これは負の整数

(エ) $2 \div 5$ は $\frac{2}{5}$ これは分数

(イ) (ウ) は答えが自然数という世界から **はみ出しています**。

念のため (ア) (イ) は自然数の世界におさまっています。

P 4 6 を読んでください。三つの世界があります。



P 4 6 ひろげよう 「ひろげようを読んでください」 こんな表を書きましょう。

	加法	減法	乗法	除法
自然数	○ 3 + 2 5 + 4	× 5 - 8 2 - 5	○ 2 × 5 4 × 6	× 3 ÷ 7 2 ÷ 5
整数	○	○	○	× 2 ÷ 5
数全体	○	○	○	○

まず自然数 自然数でたしざんをすると 答えはいつも自然数になります。「す」
 (ほんとうかな?ちょっとやってみようか・・・以下同様)
 自然数でひきざんをすると 答えはいつも自然数になります。「せん」
 たとえば?

自然数でかけざんをすると 答えはいつも自然数になります。「す」

自然数でわりざんをすると 答えはいつも自然数になります。「せん」
 たとえば?

整数でたしざんをすると 答えはいつも整数になります。「す」

整数でひきざんをすると 答えはいつも整数になります。「す」

整数でかけざんをすると 答えはいつも整数になります。「す」

整数でわりざんをすると 答えはいつも整数になります。「せん」
 たとえば?

数全体でたしざんをすると 答えはいつも数全体になります。「す」

数全体でひきざんをすると 答えはいつも数全体になります。「す」

数全体でかけざんをすると 答えはいつも数全体になります。「す」

数全体でわりざんをすると 答えはいつも数全体になります。「す」

P46の下　まとめを読んでください。